

中央共同募金会会長メッセージ

赤い羽根共同募金運動が、本日から全国一斉に始まり
ました。

共同募金は、戦後間もない昭和 22 年に「国民たすけ
あい運動」として開始されて以来、長年にわたって皆様
からのご支援とご協力に支えられ、今年で 78 回目の運
動を迎えました。

共同募金に寄せられた浄財は、住民相互のささえあい
活動、災害時の被災地支援に役立てられます。

地域には、人口減少、世帯規模の縮小に加え、長引い
た感染拡大の影響により、孤独・孤立の状況に置かれて
いる人々や、生活に困窮する人々が数多くいらっしゃい
ます。

こうした状況を乗り越え、地域住民や地域の多様な主
体が参画し世代や分野を超えてつながる「地域共生社会」
の実現が求められています。

共同募金を活用しながら、だれもがささえあう社会を
実現するため、多彩な活動を創り出し、育て、継続して
いくことが、今、共同募金に求められる重要な役割です。

皆さまとともに手を携え、よりよい未来を創る活動に
取り組んでまいりましょう。

令和 6 年 10 月 1 日

社会福祉法人 中央共同募金会

会 長 村木 厚子